

2022年度決算・事業報告

1. 2022年度の特徴

- ① 各事業ともコロナ感染症の感染対策と感染発生時の対応に、全ての職員が事業所の存在意義を自覚し多くの労力を割きながら、事業の特性に応じた役割を担い大変な奮闘をした。一方で、多くの職員の疲弊感とともに、経営状況は大きな打撃を受けた。
- ② 保育事業の京都市の新補助金による影響額は、前年比で、白い鳥保育園▲7,550千円、洛西保育園▲11,789千円、あらぐさ保育園▲7,618千円、青い空▲13,609千円、の合計▲40,566千円という大幅減額となった。京都保育園体連絡会のなかに、新しく立ち上げた「法人部会」の事務局を担う等、各保育園、職員・保護者等と共に京都市に対する改善運動に取り組んだ。
- ③ 虹の家に頂いた高額寄付32,490千円を活用し、借屋から自前の物件取得を進めることにした。
- ④ 児童支援事業部の部長交代（保育事業からの異動）、白い鳥保育園の園長交代、ケアステーション虹の家の管理者育休期間の代理任用、常務理事の体調不良による年度途中の交代等の人事を行った。

2. 2022年度の決算概要

事業活動のサービス活動収益は16億1,709千円となり、予算比で103.3%、51,330千円増となりました。（前年比101.5%）事業毎では、介護事業：前年比105.4%・予算比103.8%、保育事業：前年比96.4%・予算比1106.7%、児童支援事業：前年比104.5%・予算比88.6%となりました。但し、収益には介護事業の高額寄付金32,490千円、新型コロナウイルス感染症関連補助金23,856千円、臨時特定処遇改善11,688千円等を含んでいます。

サービス活動費用は、15億46,738千円、予算比100.4%、6,284千円増となりました。事業毎では、介護事業：予算比102.4%、保育事業：予算比100.6%、児童支援事業：予算比90.4%となりました。

人件費は、人件費率75.4%で、予算比で100.3%、事業毎では、介護事業：人件費率69.8%・予算比102.1%、保育事業：人件費率80.9%・予算比100.6%、児童支援事業：人件費率63.6%・予算比91.9%となりました。

当期活動増減差額は、保育事業2,475千円・児童支援事業31,124千円・介護事業16,464千円の黒字を計上し、法人合計で56,658千円の黒字（収益比率3.5%、予算比率333.0%）となりました。

<事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

		サービス活動収益計	サービス活動費用計	サービス活動増減差額	経常増減差額	当期活動増減差額
介護事業	2022年度実績	804,176	772,309	31,877	36,345	16,464
	2022年度予算	774,727	754,294	20,433	24,949	25,475
	2021年度実績	762,632	744,848	17,784	22,378	7,724
	予算比	103.8%	102.4%	156.0%	145.7%	64.6%
	前年比	105.4%	103.7%	179.2%	162.4%	213.2%
保育事業	2022年度実績	650,750	632,818	17,932	22,499	2,475
	2022年度予算	609,982	628,994	▲19,012	▲16,124	▲38,416
	2021年度実績	675,377	626,213	49,164	52,115	34,708
	予算比	106.7%	100.6%	-94.3%	-139.5%	-6.4%
	前年比	96.4%	101.1%	36.5%	43.2%	7.1%

児童支援事業	2022 年度実績	146,771	109,930	36,842	36,452	31,124
	2022 年度予算	165,668	121,643	44,025	43,629	37,030
	2021 年度実績	140,515	104,561	35,954	35,983	29,449
	予算比	88.6%	90.4%	83.7%	83.5%	84.1%
	前年比	104.5%	105.1%	102.5%	101.3%	105.7%
法人合計	2022 年度実績	1,601,709	1,546,738	55,172	67,813	56,658
	2022 年度予算	1,550,379	1,540,454	9,925	17,976	17,013
	2021 年度実績	1,578,524	1,509,021	69,503	77,613	76,785
	予算比	103.3%	100.4%	555.9%	377.2%	333.0%
	前年比	101.5%	102.5%	79.4%	87.4%	73.8%

資金収支差額合計は、積立資産支出 24,000 千円（※別途記載）を行い、26,282 千円の黒字となりました。

事業活動資金収支差額は 1 億 17,977 千円、積立資産取崩 15,290 千円、前期末支払資金残高で、固定資産取得支出 39,983 千円（補助金 3,451 千円）と借入金元金返済 44,628 千円、人件費積立資産 24,000 千円の対応しました。

<資金収支計算書 概要>

単位：千円

	事業活動資金収支差額	設備資金借入金元金 償還支出	固定資産取得支出	積立資産支出	当期資金収支差額
22 年度実績	117,977	44,628	39,983	24,000	26,282
22 年度予算	77,421	44,723	38,966	0	22,157
21 年度実績	126,721	39,456	153,599	45,000	17,571
予算比	152.4%	99.8%	102.6%		118.6%
前年比	93.1%	113.1%	26.0%	53.3%	149.6%

総資産は、28 億 5,843 千円で前年度より 13,073 千円の増加となっています。流動資産は、事業活動収支の結果等で 39,801 千円の増加となっています。固定資産は、積立金等の増加、新たな固定資産の取得、減価償却減の差引で▲26,727 千円の減少となっています。

負債は、5 億 65,042 千円で、前期より▲29,785 千円の減少となっています。長期借入金返済は 44,628 千円の返済、を予定通り行っています。今期新たな借入金はありません。

純資産は、当期活動収支差額の黒字、国庫補助金の積立・償却減等の結果、22 億 40,802 千円で、42,859 千円の増加となりました。

<貸借対照表>

単位：千円

	2022 年度	2021 年度	前期差額
総資産	2,805,843	2,792,770	13,073
流動資産	795,710	755,909	39,801
固定資産	2,010,134	2,036,861	▲ 26,727
負債	565,042	594,827	▲ 29,785
流動負債	205,474	189,797	15,677
固定負債	359,568	405,030	▲ 45,462
純資産	2,240,802	2,197,943	42,859

次期繰越活動差額	1,035,704	987,757	47,947
内当期活動差額	56,658	76,785	▲ 20,127

2. 各分野の状況

(1) 介護事業

		22年度実績	22年度予算	21年度実績	予算比	前年比
特養都和のはな	入所(利用率)	98.1%	98.0%	97.5%	100.1%	100.6%
老健西の京	入所(利用率)	87.0%	95.0%	94.1%	91.6%	92.5%
	通所(1日平均利用数)	15.8 人	22 人	17.1 人	71.8%	92.4%
GH都和のはな	入所(利用率)	92.7%	97.0%	98.2%	95.6%	94.4%
虹の家	訪問介護(月件数)	43.0 人	42 人	40.2 人	102.4%	107.0%

特養都和のはなのベッド利用率は98.1%（予算比100.1%）となり、目標を達成しました。

退所者は3人（看取り3人）、入院中の空き室は141日ありましたが、ショートの利用は4日でした。

新型コロナウイルス感染症のクラスターは7月と2月に起こりましたが、老健西の京からの迅速な対応と相談支援の協力があり、厳しい職員体制の中何とか対応してきました。新型コロナウイルス感染症関連の補助金が5,460千円ありましたが、当期活動増減差額は732千円の黒字となりました。

老健西の京は、ベッド利用率は95.0%目標で年間平均87.0%でした。新型コロナウイルス感染症の2回のクラスターの発生でベッド利用率は74.9%まで落ち込みその後の回復に大きな力を注いでいます。5月に超強化型を取得しその維持を図りました。年間死亡退所数は28人（前年度10人）と急増しています。通所リハビリテーションは、1日平均15.8人（前年度17.1人）と引き続き減少しています。新型コロナウイルス感染症関連の補助金が14,280千円ありましたが、当期活動増減差額は▲12,623千円の赤字となりました。

グループホーム都和のはなは、退所者は4人（看取り4人）と多く、待機者の対応に手間取る等、また、新型コロナウイルス感染症のクラスターも発生し、ベッド利用率は92.7%（目標97%）でした。当期活動増減差額は▲3,929千円の赤字となりました。

ケアステーション虹の家は、管理者の育休に明け（9月より）常勤職員を1人増、2人体制としました。訪問介護は目標42件に対し44件の到達となりました。高額の寄付金32,493千円を除くと当期活動増減差額は▲209千円となり、予算▲1,304千円に対し改善しました。

介護事業合計は、当期活動増減差額は16,464千円の黒字（高額寄付金除くと▲16,029千円の赤字）、当期資金収支差額は▲1,997千円の赤字と厳しい結果となりました。

<介護事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

特養 都和のはな	科目	22年度実績	構成比	22年度予算	21年度実績	予算比	前年比
	収益合計	117,077	100.0%	108,151	107,885	108.3%	108.5%
人件費	81,381	69.5%	79,425	80,288	102.5%	101.4%	
費用合計	111,326	95.1%	106,695	108,886	104.3%	102.2%	
サービス活動増減差額	5,761	4.9%	1,455	▲ 1,000	395.9%	-576.1%	
経常増減差額	4,867	4.2%	1,342	▲ 1,313	362.7%	-370.7%	
当期活動増減差額	732	0.6%	428	▲ 2,554	171.0%	-28.7%	

老健 西の京	収益合計	588,545	100.0%	597,583	588,935	98.5%	99.9%
	人件費	425,273	72.3%	416,228	408,611	102.2%	104.1%
	費用合計	592,896	100.7%	580,400	571,736	102.2%	103.7%
	サービス活動増減差額	▲ 4,351	-0.7%	17,183	17,200	-25.3%	-25.3%
	経常増減差額	1,327	0.2%	22,244	22,499	6.0%	5.9%
	当期活動増減差額	▲ 12,623	-2.1%	24,561	9,950	-51.4%	-126.9%
GH 都和のはな	収益合計	45,812	100.0%	49,547	47,669	92.5%	96.1%
	人件費	37,007	80.8%	36,414	36,538	101.6%	101.3%
	費用合計	47,823	104.4%	46,705	46,895	102.4%	102.0%
	サービス活動増減差額	▲ 2,011	-4.4%	2,843	774	-70.7%	-259.8%
	経常増減差額	▲ 2,327	-5.1%	2,411	428	-96.5%	-543.7%
	当期活動増減差額	▲ 3,929	-8.6%	1,790	▲ 187	-219.5%	2101.1%
虹の家	収益合計	52,742	100.0%	19,446	18,143	271.2%	290.7%
	人件費	17,580	33.3%	17,753	14,684	99.0%	119.7%
	費用合計	20,264	38.4%	20,494	17,332	98.9%	116.9%
	サービス活動増減差額	32,478	61.6%	▲ 1,048	810	-3099.0%	4009.6%
	経常増減差額	32,478	61.6%	▲ 1,048	764	-3099.0%	4251.0%
	当期活動増減差額	32,284	61.2%	▲ 1,304	515	-2475.8%	6268.7%
合計	収益合計	804,176	100.0%	774,727	762,632	103.8%	105.4%
	人件費	561,241	69.8%	549,820	540,121	102.1%	103.9%
	費用合計	772,309	96.0%	754,294	744,848	102.4%	103.7%
	サービス活動増減差額	31,877	4.0%	20,433	17,784	156.0%	179.2%
	経常増減差額	36,345	4.5%	24,949	22,378	145.7%	162.4%
	当期活動増減差額	16,464	2.0%	25,475	7,724	64.6%	213.2%

(2) 保育分野

新型コロナウイルス感染症の広がり、各園とも複数回の部分休園を余儀なくされながらも、全体として保育の継続を維持してきました。

各園の児童延べ人数は、白い鳩保育園 1,446 人（1 か月平均 120.5 人、前年度比 99.2%）、洛西保育園 1,565 人（1 か月平均 130.4 人、前年度比 99.2%）、あらぐさ保育園 712 人（1 か月平均 59.3 人、前年度比 99.0%）、青い空保育園 863 人（1 か月平均 71.9 人、前年度比 96.3%）となり、保育事業合計で前年比 98.6%（1 か月平均▲5.3 人）でした。

<児童数 前年対比>

保育園	児童数	22 年度	21 年度	前年比
白い鳩保育園	年間児童数	1,446	1,457	99.2%
	月平均児童数	120.5	121.4	
洛西保育園	延べ児童数	1,565	1,578	99.2%
	月平均児童数	130.4	131.5	

あらぐさ保育園	延べ児童数	712	719	99.0%
	月平均児童数	59.3	59.9	
青い空保育園	延べ児童数	863	896	96.3%
	月平均児童数	71.9	74.7	
合計	延べ児童数	4,586	4,650	98.6%
	月平均児童数	382.2	387.5	

白い鳩保育園は、園長の交代がありました。前年に続き園児の確保が厳しく、年度当初は118人でスタート、入園・退園で年平均120.5人の園児数を確保しました。京都市の補助金削減と園児の確保の厳しさから、これまでの体制から職員数を削減し、工夫しながら運営を図りました。

洛西保育園は、定員オーバーの128人でスタートしましたが、0歳児の受入が8人と厳しく、年度途中で積極的に受け入れ12人としました。年平均の園児数は130.4人となっています。

あらぐさ保育園は、定員越えの59でスタート、0歳児は9、10人の受入を目指し6月に10人にしました。年平均児童数は59.3人となっています。

青い空保育園は、定員越えの73人を受け入れ、年平均児童数は71.9人となりました。

<保育事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

保育園	科目	22年度実績	構成比	22年度予算	21年度実績	予算比	前年比
白い鳩 保育園	サービス活動収益	179,470	100.0%	164,964	182,779	108.8%	98.2%
	人件費	146,853	81.8%	150,978	156,470	97.3%	93.9%
	サービス活動費用	173,767	96.8%	177,759	182,328	97.8%	95.3%
	サービス活動増減差額	5,703	3.2%	▲ 12,795	452	-44.6%	1261.7%
	経常増減差額	7,546	4.2%	▲ 11,205	1,908	-67.3%	395.5%
	当期活動増減差額	2,652	1.5%	▲ 17,185	▲ 4,355	-15.4%	-60.9%
洛西 保育園	サービス活動収益	201,253	100.0%	188,108	207,123	107.0%	97.2%
	人件費	158,815	78.9%	153,928	150,076	103.2%	105.8%
	サービス活動費用	194,430	96.6%	190,672	186,094	102.0%	104.5%
	サービス活動増減差額	6,822	3.4%	▲ 2,564	21,029	-266.1%	32.4%
	経常増減差額	7,178	3.6%	▲ 2,556	21,101	-280.8%	34.0%
	当期活動増減差額	1,202	0.6%	▲ 8,556	15,020	-14.0%	8.0%
あらぐさ 保育園	サービス活動収益	126,429	100.0%	122,263	131,728	103.4%	96.0%
	人件費	101,332	80.1%	100,069	98,977	101.3%	102.4%
	サービス活動費用	122,734	97.1%	119,582	118,712	102.6%	103.4%
	サービス活動増減差額	3,696	2.9%	2,681	13,016	137.9%	28.4%
	経常増減差額	5,226	4.1%	3,792	14,227	137.8%	36.7%
	当期活動増減差額	796	0.6%	792	11,924	100.5%	6.7%
青い空 保育園	サービス活動収益	143,598	100.0%	134,648	153,746	106.6%	93.4%
	人件費	119,242	83.0%	117,885	115,993	101.2%	102.8%
	サービス活動費用	141,887	98.8%	141,082	139,079	100.6%	102.0%

	サービス活動増減差額	1,711	1.2%	▲ 6,434	14,667	-26.6%	11.7%
	経常増減差額	2,549	1.8%	▲ 6,174	14,879	-41.3%	17.1%
	当期活動増減差額	▲ 2,175	-1.5%	▲ 8,574	12,119	25.4%	-17.9%
合計	サービス活動収益	650,750	100.0%	609,983	675,377	106.7%	96.4%
	人件費	526,242	80.9%	522,860	521,516	100.6%	100.9%
	サービス活動費用	632,818	97.2%	629,095	626,213	100.6%	101.1%
	サービス活動増減差額	17,932	2.8%	▲ 19,112	49,164	-93.8%	36.5%
	経常増減差額	22,499	3.5%	▲ 16,143	52,115	-139.4%	43.2%
	当期活動増減差額	2,475	0.4%	▲ 33,523	34,708	-7.4%	7.1%

サービス活動収益は、白い鳩保育園：前年比98.2%・予算比108.8%、洛西保育園：前年比97.2%・予算比107.0%、あらかさ保育園：前年比96.0%・予算比103.4%、青い空保育園：前年比93.4%・予算比106.6%となり、全体で前年比96.4%・▲24,627千円の減収、予算比106.78%・40,767千円の増収となりました。

予算比増は、臨時特例処遇改善加算の7,366千円と運営費条例基準部分補助費21,290千円、保育連盟からの物件費5,692千円等が主な要因となっています。

当期活動増減差額は、白い鳩保育園（2,652千円の黒字）、洛西保育園（1,202千円の黒字）、あらかさ保育園（796千円の黒字）、青い空保育園（▲2,175千円の赤字）、合計で**2,475千円の黒字**（前年比▲32,233千円の減）となりました。

（3）児童支援

児童発達支援事業の利用状況は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、パーチェ年間2,942人（1日当たり10.1人、予算比91.8%・前年比95.3%）、第二パーチェ年間2,740人（1日当たり9.5人、予算比95.0%・前年比100.0%）、パーチェ梅小路年間2,739人（1日当たり9.4人、予算比94.0%・前年比103.3%）、合計で予算比93.5%・前年比99.3%と目標に届きませんでした。相談支援パーチェは、計画相談229件（月平均19.1件）モニタリング210件（月平均17.5件）、合計で439件（前年比105.3%）となりました。

児童発達支援	2022年度			2021年度	1日当たり増減	
	利用者数	1日当たり	1日当たり 予算	1日当たり	予算比	前年比
パーチェ	2,942	10.1	11.0	10.6	91.8%	95.3%
第二パーチェ	2,740	9.5	10.0	9.5	95.0%	100.0%
パーチェ梅小路	2,739	9.4	10.0	9.1	94.0%	103.3%
合計	8,421	29.0	31.0	29.2	93.5%	99.3%

児童相談支援	計画相談	モニタリング	22年度合計	21年度合計	前年比
相談支援パーチェ	229	210	439	417	105.3%

サービス活動収益は、パーチェは予算比87.2%・前年比97.8%、第二パーチェは予算比89.9%・前年比103.4%、パーチェ梅小路は予算比87.0%・前年比114.4%、相談支援パーチェは予算比102.0%・前年比103.85%、全事業合計で予算比88.6%（▲18,897千円の未達成）・前年比104.5%となりました。

当期活動増減差額は、パーチェ12,591千円、第二パーチェ10,798千円、パーチェ梅小路7,371千円、相談支援事業パーチェ364千円、合計31,124千円の黒字（予算比84.1%）となりました。

<児童支援事業 事業活動収支計算書 概要>

単位：千円

	科目	22年度実績	構成比	22年度予算	21年度実績	予算比	前年比
パーチェ	サービス活動収益	49,084	100.0%	56,288	50,208	87.2%	97.8%
	人件費	30,481	62.1%	38,156	26,883	79.9%	113.4%
	サービス活動費用	35,090	71.5%	44,819	35,016	78.3%	100.2%
	サービス活動増減差額	13,994	28.5%	11,469	15,192	122.0%	92.1%
	経常増減差額	13,796	28.1%	11,269	15,200	122.4%	90.8%
	当期活動増減差額	12,591	5.5%	9,470	13,441	133.0%	93.7%
第二 パーチェ	サービス活動収益	45,939	100.0%	51,120	44,426	89.9%	103.4%
	人件費	28,946	63.0%	31,939	25,782	90.6%	112.3%
	サービス活動費用	33,126	72.1%	38,167	34,135	86.8%	97.0%
	サービス活動増減差額	12,814	27.9%	12,953	10,291	98.9%	124.5%
	経常増減差額	12,610	27.4%	12,749	10,297	98.9%	122.5%
	当期活動増減差額	10,798	23.5%	10,349	7,897	104.3%	136.7%
パーチェ 梅小路	サービス活動収益	44,407	100.0%	51,060	38,810	87.0%	114.4%
	人件費	28,034	63.1%	26,628	23,741	105.3%	118.1%
	サービス活動費用	34,719	78.2%	32,511	29,437	106.8%	117.9%
	サービス活動増減差額	9,688	21.8%	18,549	9,372	52.2%	103.4%
	経常増減差額	9,699	21.8%	18,557	9,386	52.3%	103.3%
	当期活動増減差額	7,371	16.6%	16,157	6,986	45.6%	105.5%
児童相 談支援 パーチェ	サービス活動収益	7,341	100.0%	7,200	7,072	102.0%	103.8%
	人件費	5,842	79.6%	4,800	4,800	121.7%	121.7%
	サービス活動費用	6,995	95.3%	6,146	5,973	113.8%	117.1%
	サービス活動増減差額	346	4.7%	1,054	1,099	32.8%	31.5%
	経常増減差額	347	4.7%	1,054	1,099	32.9%	31.6%
	当期活動増減差額	364	5.0%	1,054	1,125	34.5%	32.4%
合算	サービス活動収益	146,771	100.0%	165,668	140,515	88.6%	104.5%
	人件費	93,303	63.6%	101,523	81,206	91.9%	114.9%
	サービス活動費用	109,930	74.9%	121,643	104,561	90.4%	105.1%
	サービス活動増減差額	36,842	25.1%	44,025	35,954	83.7%	102.5%
	経常増減差額	36,452	24.8%	43,629	35,983	83.5%	101.3%
	当期活動増減差額	31,124	15.7%	37,030	29,449	84.1%	105.7%

3. 積立金の提案

各保育園の当期末支払資金残高と委託費（委託費の減少傾向）の比率を考慮し、以下のように積立金を行います。

単位：円

①当期資金収支差額（修正後）＋各種積立金／事業活動収入（決算額） 5%以内

	当期資金収支差額 (積立処理前)	人件費積立金	修正 当期資金収支差額	事業活動収入	比率
白い鳩	6,954,874	8,000,000	-1,045,126	181,311,561	3.84%
洛西	8,255,846	10,000,000	-1,744,154	201,838,640	4.09%
あらぐさ	3,402,144	2,000,000	1,402,144	127,959,799	2.66%
青い空	731,769	4,000,000	-3,268,231	144,499,961	0.51%
	19,344,633	24,000,000	-4,655,367		

①当期末支払資金残高／委託費収入 30%以下

	当期末支払資金残高	人件費積立金	修正 当期末支払資金残高	委託費収入	比率
白い鳩	46,350,624	8,000,000	38,350,624	142,874,010	26.84%
洛西	52,149,606	10,000,000	42,149,606	159,089,440	26.49%
あらぐさ	32,038,666	2,000,000	30,038,666	113,643,670	26.43%
青い空	35,795,376	4,000,000	31,795,376	120,279,160	26.43%

<白い鳩保育園> 人件費積立金 8,000,000円

<洛西保育園> 人件費積立金 10,000,000円

<あらぐさ保育園> 人件費積立金 2,000,000円

<青い空保育園> 人件費積立金 4,000,000円

合計 24,000,000円

4. 利益処分の提案

以下のように利益処分を行います。 単位：円

今期繰越利益	56,658,211
今年度積立金	▲ 24,000,000
今年度取崩額	15,290,000
次期繰越増減差額に繰入	47,948,211

5. 社会福祉充実計画の対応

社会福祉充実残額は0円となり、社会福祉充実計画の対象ではありませんでした。

以上